

「原子力政策、日本のとるべき道」

原子力発電技術専門家

メルトダウンを最初に指摘

アーニー・ガンダーセンさん

講演会

プロフィール

1949 年生まれ。原子力技術者、エネルギーアドバイザー、エンジニアとして全米で原子炉の設計、建設、運用、廃炉に携わり、米エネルギー省の廃炉手引書の共著者。ウエスト・バレー商用再処理工場（現在閉鎖）勤務経験あり。

アーニーさんは原子力発電の技術専門家として 45 年の経験を有し、米国の原子力企業：Nuclear Energy Service 社の副社長として勤務していました（原子炉運転の資格をもつ）。その後、原子力企業を辞し、エネルギーコンサルティング企業「フェアウインズ・アソシエイツ」の原発に関する専門家として、米国原子力規制委員会（NRC）や米連邦裁判所などで、原発の設計上の欠陥、安全性の欠点、および廃炉について多くの証言を行なってきました。スリーマイル島原発のメルトダウン（炉心溶融）に関して、アーニーさんの証言は重要な見識を与えました。さらには、福島第一原発における 3 基ものメルトダウン、そして、今なお進行中の放射線問題を厳しく指摘しています。2012 年に数回日本を訪れ、政府、大学、報道機関などで福島第一原発に関して、および、核や放射線問題について述べています。同年 2 月『福島第一原発 真相と展望』（集英社新書）を発刊。



日時 2月13日(土) 13:30~16:30

場所 岩手大学 学生センターA棟
G1大講義室

“中央学生食堂” 向い右側棟
(警備員室 019-621-6110)

参加費：一般 500 円、大学生以下無料

主催 三陸の海を放射能から守る岩手の会(三陸の海・岩手の会)

後援 原発からの早期撤退を求める岩手県学識者の会(原発ゼロ岩手学識者の会)
日本科学者会議岩手支部

(問い合わせ先 三陸の海・岩手の会 電話 019-661-1002 hgf01360@nifty.com 永田)